



あたらしいを
あたりまえに

J:COM

CORPORATE GUIDE
2025

JCOM株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館
www.jcom.co.jp/corporate/
2025年7月発行



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。





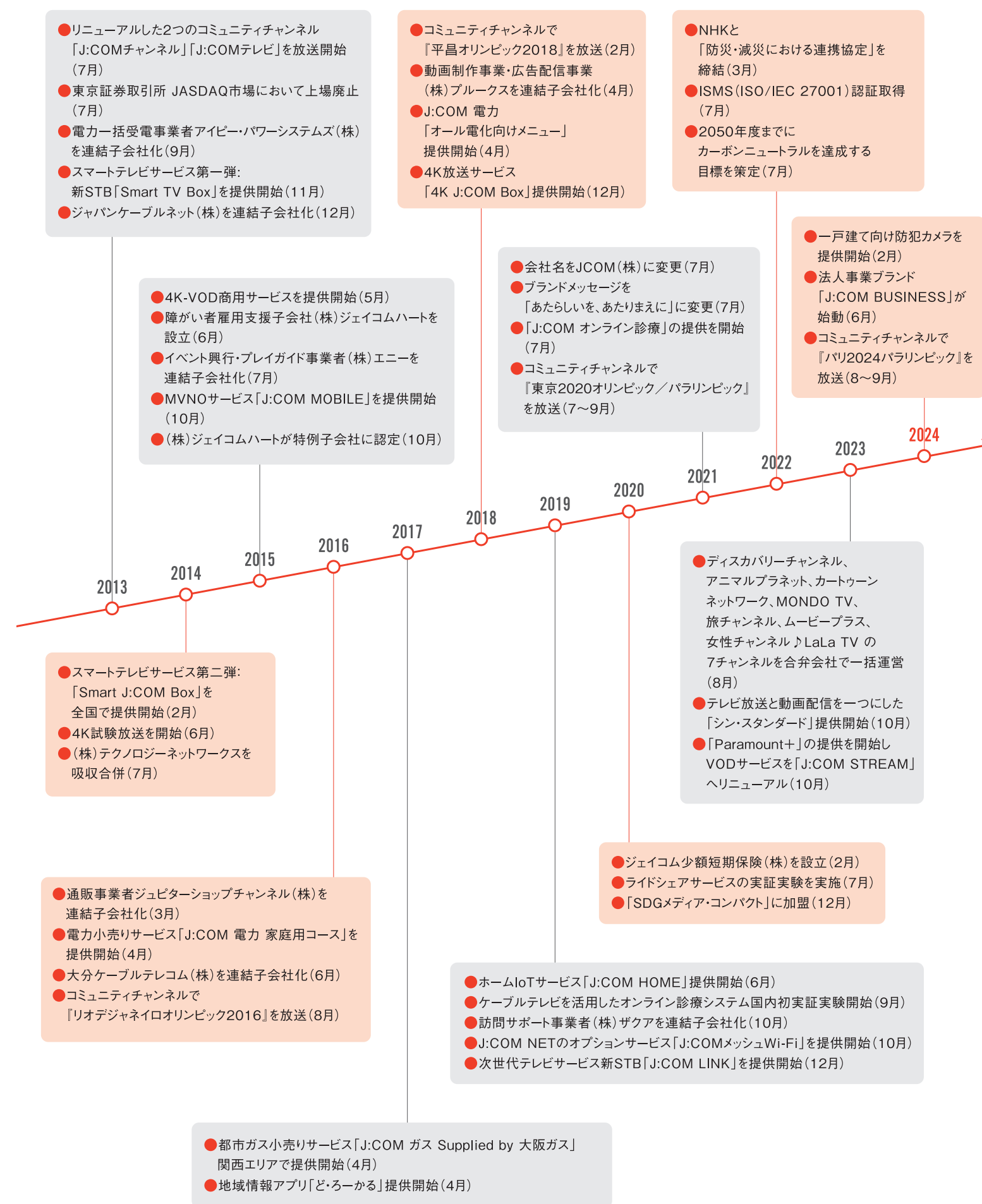
J:COMは、「もっと、心に響かせよう。もっと、暮らしを支えよう。明日を、未来を、拓いていこう。」という企業理念のもと、1995年の創業から地域密着型の放送・通信事業者として、ケーブルテレビ、インターネット、固定電話、モバイルなどの暮らしを支えるサービスを展開してきました。また、映画・番組の制作、配信などのメディア・エンタテインメント事業を通じ、国内外の多様な映像コンテンツをお届けしています。これらの事業を通じて、日々改善と独創的・創造的な取り組みを続けることで、お客さまへの提供価値を高め、より良い社会、未来を創っていくことが当社の使命であると考えています。

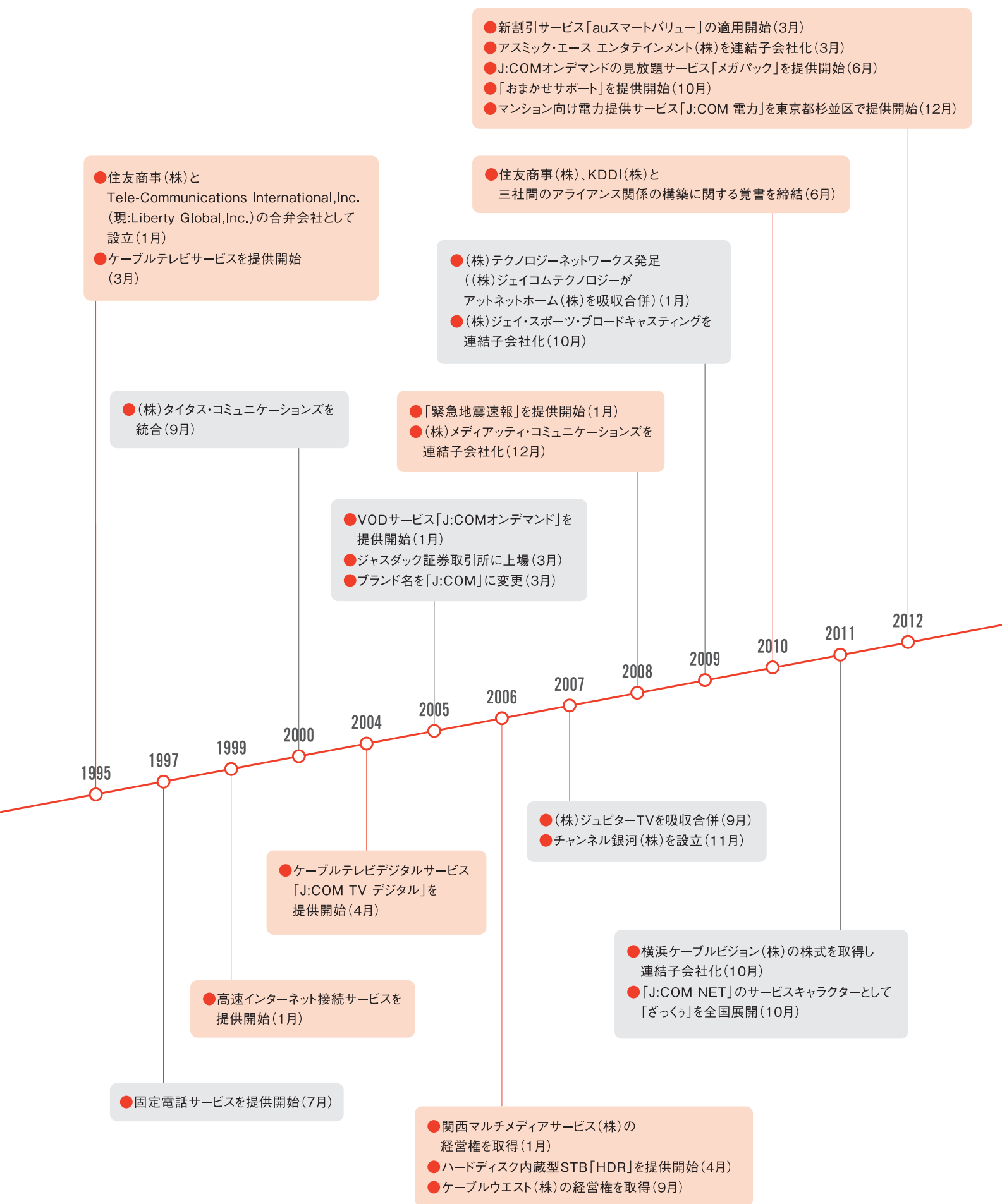
私たちを取り巻く環境や社会が大きく変化するなか、未来の世代が安心して暮らしていくことができるよう、いま行動することが求められています。私たちは、環境・社会の持続可能性と事業の持続的成長を両立するサステナビリティ経営を通して、放送・通信を含む多様な事業を展開し、社会に対する責任を果たしてまいります。

また、より一層スピード感をもって事業を通じた地域の課題解決と発展に貢献し、地域社会とともに成長する企業を目指すため、ブランドメッセージ「あたらしいを、あたりまえに」の実現に向けた挑戦を、グループ一丸となって続けてまいります。

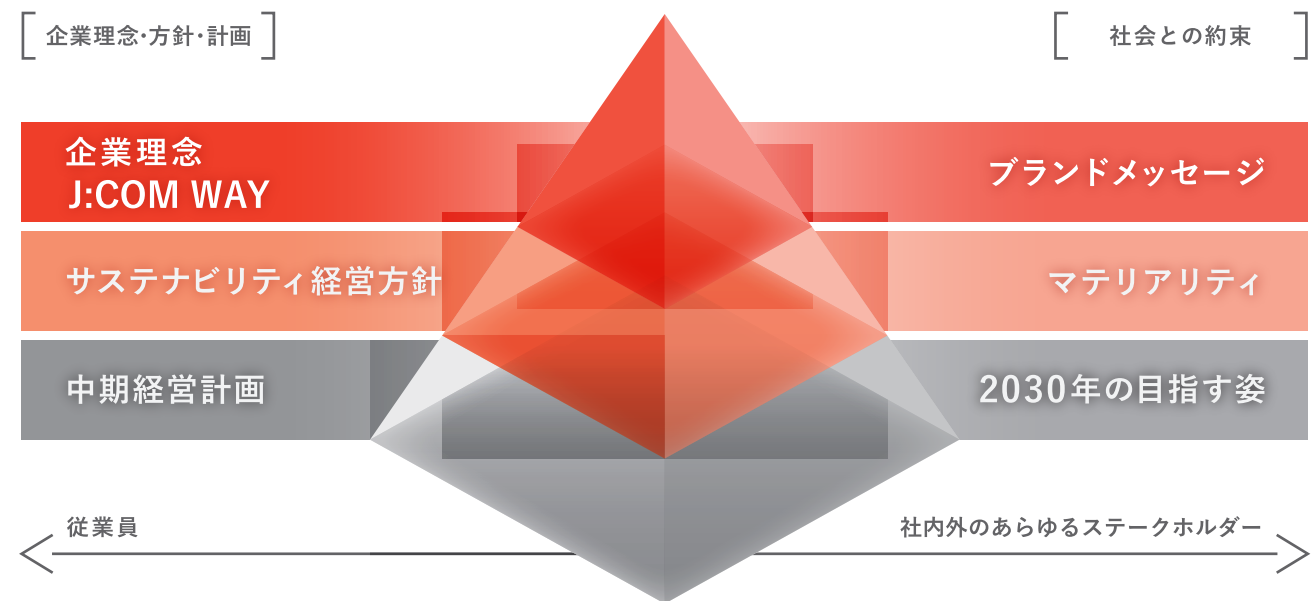
今後とも、J:COMグループへの一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役会長 **芳賀 敏** 代表取締役社長 **岩木 陽一**





私たちは企業理念「もっと、心に響かせよう。もっと、暮らしを支えよう。明日を、未来を、拓いていこう。」の実現に向け、大切にする価値観と行動指針であるJ:COM WAYを日々当たり前に実践し、経営基盤強化の「サステナビリティ経営」と、成長戦略である「中期経営計画」を一体的に実行することで持続的成長を目指しています。



企業理念、J:COM WAY、サステナビリティ経営方針、中期経営計画は従業員が意識し実践すべきものであり、相対するブランドメッセージ、マテリアリティ、2030年の目指す姿はあらゆるステークホルダーとの約束です。

また、普遍的かつ概念的な企業理念を上段に、長期的なサステナビリティ経営方針を中段に、中期的・短期的かつ具体的な計画を下段に位置づけ、それぞれの関係性を明示しています。



企業理念

グループすべての社員の拠りどころとなる目指す姿

もっと、心に響かせよう。

もっと、暮らしを支えよう。

明日を、未来を、拓いていこう。

J:COM WAY

企業理念を実現するために、私たちが大切にしている価値観と行動指針

① CHANGE CHALLENGE CREATE

- より良い未来を拓くため、高い志とスピード感を持って新たな価値の創造に挑戦します。
- 日々改善を積み重ねるとともに、常に変革を起こし続けます。

② すべての人を大切にする

- お客さま、パートナーの皆さま、従業員などすべての人々を尊重します。
- 常に感謝の気持ちを忘れず、誠実かつ謙虚に振舞います。

③ お客さまに寄り添う

- すべての業務の向こう側にお客さまがいることを意識し、迅速かつ柔軟に対応します。
- お客さまの声に耳を傾け、想像力を働かせ、一歩先を行く価値を創造しお届けします。

④ コミュニティをつなぐ

- 地域をはじめ、さまざまなコミュニティを通して人と人をつなぎます。
- コミュニティとの関係を深め、共に新たな価値を生み出します。

⑤ 社会の期待に応える

- 365日安定したサービスの提供を通じて安心・安全な社会を目指し、一人ひとりが考え行動します。
- 広い視野と豊かな発想で、社会に感動と彩りをもたらします。

⑥ J:COM プライド／一人ひとりの誇りと責任

- J:COMの一員として誇りと責任を持ち、自己研鑽に励み、自律的に行動します。
- 会社の代表であることを自覚し、コンプライアンスを遵守するとともに、高い倫理観を持って行動します。

⑦ ワンチームスピリット

- 一人ひとりの個性を尊重し、互いに支えあい、力を引き出しあうことでチームとして成長します。
- チームは自ら明確な目標と戦略を掲げ、最後までやり抜きます。

メディアソリューション

デジタルメディア広告からイベントまで、多様なクライアントニーズに対応

テレビ放送や番組ガイド誌などJ:COM加入者向けのメディアのほか、動画マーケティング支援や大型ライブ・リアルイベント企画など、J:COMグループが持つアセットを活用し、企業向けメディアソリューションを提供しています。



ANY
J:COM GROUP

エニー

音楽やIPコンテンツを活用したイベントの企画・運営やプレイガイド機能などのエンタテインメント事業を展開しています。

PROOX

プルークス

動画制作・運用を中心に、マーケティング戦略全般をサポートします。

地域メディア

地域の魅力を発信し豊かなエンタテインメントで暮らしを楽しく支える

全国のJ:COMエリアにて視聴可能なJ:COMチャンネルとJテレを運営しています。また、ど・ろーかるアプリ、WEB、SNSを通じた地域情報を発信しています。



【J:COMチャンネル】

J:COM
チャンネル

J:COMチャンネル

地域情報やスポーツ、安心安全情報をエリアごとにお届けしています。お祭りや花火大会など、地域の魅力満載のチャンネルです。

J:TEL

Jテレ

映画、ドラマ、旅・紀行、グルメ、音楽、アニメや地域発の番組、オリジナルコンテンツなど、豊かなエンタテインメントをお届けします。



【Jテレ】



地域情報アプリ ど・ろーかる

地域情報や安心安全に関する番組のほか、各地のお祭りや花火大会の模様など、特別番組をライブで配信しています。

事業内容 | 通販事業

お客さまに寄り添い、心おどる瞬間をお届け



SHOP
CHANNEL

ジュビターショップチャンネル

日本初のショッピング専門チャンネルとして1996年にスタート。ファッション、ビューティー、ホームグッズ、グルメなど、バイヤーが厳選した商品を24時間生放送でご紹介しています。世界中の逸品に出会う喜びを生放送ならではの臨場感と一緒に楽しみいただけます。

心に響くコンテンツで、生活をより豊かに

専門チャンネルの運営・映像配信、映画・アニメの企画・製作・配給・ライツビジネス、ソリューション提案営業、地域メディア（コミュニティチャンネル）の4つの事業領域を軸に、多角的な事業展開で、J:COMならではの付加価値を提供しています。

放送・配信

テレビ、デジタルメディアを通じて魅力あふれるコンテンツをお届け

スポーツ、ドラマなどのBS/CS専門チャンネルを運営しています。また放送コンテンツを活かし、スポーツの映像配信、ファンコミュニティ形成、ECなど、デジタルメディアを多角的に展開しています。



【J SPORTS】Photo by Yuuri Tanimoto

J SPORTS

野球、ラグビー、サイクルロードレース、モータースポーツ、バレーボールなど多彩なスポーツを放送するスポーツテレビ局です。



J SPORTS オンデマンド

J SPORTSの多彩なコンテンツをマルチデバイスでお届けしています。



【ゴルフネットワーク】©Getty Images



ゴルフネットワーク

日本唯一のゴルフ専門チャンネル。国内外のツアー、レッスン番組などを放送しています。



ゴルフネットワークプラス

ゴルフネットワークの番組配信、スコア管理アプリ、ゴルフEC事業を展開しています。



【チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた】
大河ドラマ「真田丸」
©NHK
2025年5月～CS初放送ほか、チャンネル銀河で放送中



チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた

世界の歴史ドラマ、本格サスペンス、歌謡番組など大人世代の番組を厳選して放送しています。

映画・ライツビジネス

映画、アニメを軸に事業領域を拡大

劇場映画やアニメの製作から、配給・放送・配信・海外へのライセンス販売など、映像を中心にしたライツビジネスをグローバルに展開しています。



© 2025「岸辺露伴は動かない 横溝室」製作委員会
© LUCKY LAND COMMUNICATIONS/集英社



アスミック・エース

骨太でエンタテインメント性の高い劇場映画、テレビアニメや劇場アニメなど、多彩なコンテンツを展開しています。

ブランドメッセージ

お客さまに「約束」する価値を表したもの

あたらしいを、あたりまえに

あたらしい技術やサービスは、未来をすこし先に進めてくれる。

そして、そのあたらしい未来がみんなのあたりまえになったとき、世界はすこしあわせになれる。

と、J:COMは思うのです。

だから、つくりたい。

テレビもネットも関係なく、だれでも自由に見たい映像と出会えるプラットフォームを。

デジタル時代の安心と快適を支えるライフサービスを。

あたらしいことが、むずかしいことではなくなる未来を。

それは、テレビ、通信、電力、ガスなどの生活サポートで、

お客さま一人ひとりとのつながりを大切にしてきた、わたしたちができることだと信じているから。

J:COMは、あたらしいワクワクやしあわせを、みんなの日常にしていきます。

2030年の目指す姿

2030年までに実現したい当社の在り方



暮らしのうれしい。

それは、日々の生活の便利・快適・安心から生まれる喜び。

魅力溢れるエンタテインメントとの出会いがもたらす楽しさや感動。

地域のゆたかさ。

それは、それぞれの地域が、歴史・文化に

育まれた個性のもとに、

よりいっそう活性化し、

そこに暮らす人々の人生が、

充実したものになっていくこと。

私たちJ:COMは、

「暮らしのうれしい」と

「地域のゆたかさ」を進化させ、

一人ひとりのお客さまや地域社会とともに、

より良い未来を拓いていきます。

J:COMは「もっと、心に響かせよう。もっと、暮らしを支えよう。明日を、未来を、拓いていこう。」という企業理念のもと、放送・通信事業を通じてお客さまや地域社会とともに歩んできました。これからも、多様なサービスを提供する企業として、環境や社会の課題解決と新たな価値を創造し、持続可能な地球環境と社会を次世代につなぎます。

サステナビリティ経営方針 環境・社会の持続可能性と事業の持続的成長を両立するために、私たちが意識すべき経営の方針

① 企業としての責任

私たちは地球環境を考え、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、放送・通信を含む多様な事業を展開する企業として、社会に対する責任を果たします。

② お客さまと地域・社会

世の中の変化を先読みし、イノベーションの力を活かして、お客さまの暮らしに新たな価値を創造し、夢と感動をお届けします。また、誰もが安心して暮らせる豊かな地域・社会の発展に貢献します。

③ 従業員と家族の幸福

互いを尊重しあう企業風土と各人が自分らしく能力を発揮できる職場環境を創造し、価値創出の源泉である従業員とその家族のウェルビーイングを実現します。

④ 企業倫理と持続的成長

高い倫理観と社会的良識に従いコンプライアンスを堅持するとともに、健全な事業活動により持続的成長を目指します。

地域とともに、一歩先のビジネスへ。

地元企業・地方自治体とともに、お客さま・地域社会が豊かであり続ける未来の実現を目指す思いを込め、法人事業ブランドを「J:COM BUSINESS」として展開しています。

CATV事業者

パートナーシップ
強化

地元企業

ビジネスの
柔軟性を実現

地方自治体

地域のデジタル
活用を支援

J:COM BUSINESS

地域の課題にあわせ、オーダーメイドのサービスにて理想的な未来へとつなぐお手伝いをいたします。

CATV事業者向けサービス



- ケーブルプラスSTB-2
- ケーブルプラス電話
- アウトソーシング

オフィスDX



- J:COM BUSINESS MOBILE
- J:COM BUSINESS Wi-Fi
- ビジネスPC

観光・環境整備



- 地域プロモーション
- 施設整備
- 人流分析

行政DX



- J:COM BUSINESS Wi-Fi
- 庁舎内ネットワーク
- データ連携基盤

教育



- 学校ICT
- 保育ICT
- 図書館ICT

防災・減災



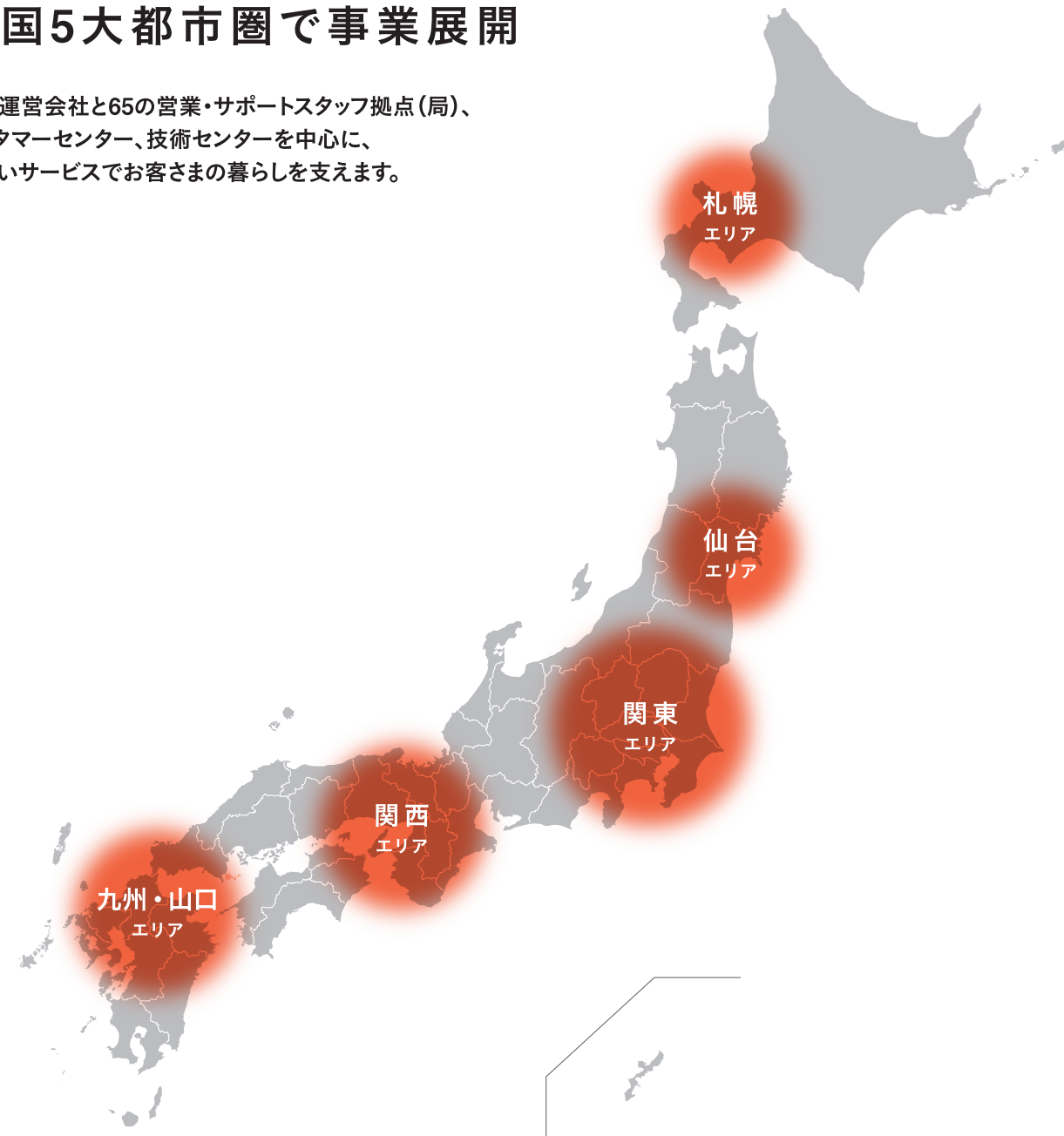
- 避難所DX
- 通信インフラ
- 地震・浸水対策

詳細はWebページをご覧ください➡



全国5大都市圏で事業展開

11の運営会社と65の営業・サポートスタッフ拠点(局)、
カスタマーセンター、技術センターを中心に、
幅広いサービスでお客様の暮らしを支えます。



お客さまを支えるスタッフ



お客さまに快適な環境でサービスをお使いいただけるよう、電話やチャットなどで365日対応。
全国のカスタマーセンター、ジェイコムショップ、営業スタッフ、アフターサポートスタッフ、技術スタッフが
お客さまのお困りごとやお手続きに丁寧に対応しています。

マテリアリティ

サステナビリティ経営方針の実践において取り組むべき重要課題とそれに対するコミットメント

お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続可能な「地域社会」に貢献し、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、社会への影響度や外部評価機関の指標も踏まえ、4つのマテリアリティと、さらに具体化したサブマテリアリティを2023年に再設定しました。今後も事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進していきます。

「暮らし」のマテリアリティ



心地よく心を動かす
サービスの提供と
企業価値の向上

サブマテリアリティ

- ・暮らしのデジタルイノベーション
- ・豊かなエンタテインメントの提供
- ・お客さまに対する責任

「地域社会」のマテリアリティ



安心安全で持続可能な
地域社会への貢献

サブマテリアリティ

- ・地域社会との共創
- ・安心安全な街づくり
- ・次世代のチャレンジ支援

「地球環境」のマテリアリティ



地球環境への貢献

サブマテリアリティ

- ・脱炭素社会の実現への挑戦
- ・資源の有効活用
- ・自然環境負荷の低減

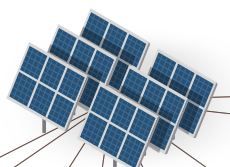
「人」のマテリアリティ



ウェルビーイングの実現

サブマテリアリティ

- ・人権の尊重
- ・DE&Iの推進と人財の育成
- ・健康経営の推進





「暮らし」のマテリアリティ

心地よく心を動かすサービスの提供と企業価値の向上



企業理念のもと、お客さまに心地よく心を動かすサービスを提供します。お客さまに寄り添い、いつも、そして将来にわたってすべての人がわかりやすく快適にお使いいただけるあたらしいサービスを安定的に提供し、多彩なエンタテインメントとともに、豊かな暮らしを実現します。

暮らしのデジタルイノベーション

デジタル技術を活用したサービスの開発・提供を通じた心地よい暮らしの実現



イノベーションへの取り組み

AIを活用しお客さまのご利用データを分析し、生活がより豊かになるサービスの提供につなげています。また、新たな価値の提供やコミュニティの創出を目指し、メタバース（仮想空間）やNFT（非代替性トークン）など先端技術の活用を進めています。

豊かなエンタテインメントの提供

多様なエンタテインメントを通じたお客さまの心を動かす体験の提供



豊かなエンタテインメント

専門チャンネルを通じて多彩なコンテンツをお届けするとともに、映画・アニメの企画制作・イベント企画運営などあらゆるエンタテインメントを時間や場所を問わずシームレスにお届けし、心を動かす体験をお客さまと共有します。

お客さまに対する責任

安定したサービス提供や情報セキュリティ確保などの取り組み



安定した技術の提供

お客さまの生活に欠かせないテレビ、インターネット、固定電話などのサービスを、24時間365日体制で安心安全に提供できるように努めています。専門知識を持ったエンジニアが、全国のサービスの監視と迅速な対応を行い、高品質なサービスを提供しています。



ネットワーク高度化への取り組み

動画視聴や家庭内機器のIoT化などによる通信環境の変化にあわせ、ネットワークの向上に取り組んでいます。今後さらなる通信環境の変化に対応できるよう、お客さま・社会の多様なニーズに沿ったソリューションの提供を目指しています。

多彩なサービスで、お客さまの暮らしに快適と安心を

テレビ、ネット、スマホ、固定電話、保険、オンライン診療、電気やガスなどあたらしい技術を誰もが使いやすいサービスとしてお届けし、地域社会とお客さまの暮らしをサポートしています。

エンタテインメント



豊富なチャンネルとネット動画サービスを融合させ、あたらしい視聴体験を提供する「J:COM TV」。音声での操作や検索、視聴傾向にあわせたレコメンド、スマホやタブレット視聴に加え、ネット動画がテレビの大画面で楽しめるなど、ワクワクするエンタテインメントでお客さまの「見たい」に応えます。

 J:COM TV

コミュニケーション



お客さまの利用状況をAIが学習し最適な接続をサポート、家じゅう快適な「J:COM NET」、シンプルな料金プランで余ったデータも繰り越し可能、サポート充実の「J:COM MOBILE」、迷惑電話ブロックなどの便利な機能を備えた「J:COM PHONE」により、お客さまの暮らしを支えます。

 J:COM NET

 J:COM MOBILE

 J:COM PHONE

エネルギー



基本メニューと環境に貢献できるグリーンメニューから選べる「J:COM でんき」など、品質はそのままに、安心・安全なエネルギーを提供します。

 J:COM でんき

 J:COM ガス

ライフサポート



スマホからカンタン操作、設置などのサポートもおまかせの防犯カメラサービス、もしものトラブルに備える保険サービスや、ご自宅のテレビやスマホで診療を受けられる「J:COM オンライン診療」など、お客さまの生活に「安心」をお届けします。

 J:COM ほけん

 J:COM HOME

 J:COM オンライン診療

中期経営計画概要(2024-2027)

J:COMでは、「2030年の目指す姿」の実現に向けて、新たな中期経営計画を策定いたしました。
外部環境の変化をJ:COMの成長機会と捉え、暮らしや社会の変化・進化に貢献する企業を目指します。

「2030年の目指す姿」 暮らしのうれしいと 地域のゆたかさを 進化させるパートナーへ。

基本方針

構造改革

事業構造の見直しによる
利益改善・筋肉質化

事業変革

FTTH化推進、BtoB/G強化、
周辺領域のM&A等で利益成長

事業領域拡張

放送・通信の枠を超えた
新規事業領域へ拡張

経営基盤強化

サステナビリティ経営の推進、
成長を意識した経営基盤の整備

定量計画

2027年度 売上高

1兆円超

事業領域の拡大により売上高1兆円超へ

営業利益成長

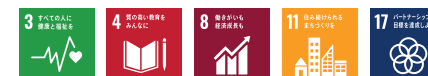
CAGR5%

年平均5%の持続的営業利益成長



「地域社会」のマテリアリティ

安心安全で持続可能な地域社会への貢献



地域とともに歩む企業として、人と人、人とコミュニティをつなぎ、地域社会が抱える課題をともに解決していきます。誰もが安心安全に暮らせる街づくりや、次世代支援をはじめ地域の教育・文化の醸成に貢献し、未来世代へ持続可能な社会をつないでいきます。

地域社会との共創

地域社会とともに課題解決に向けた
サービスの創出



オンライン診療

医療機関に行くことなく、インターネットを通じて大画面のテレビやスマホで診療から服薬指導、処方箋の受け取りまで行うことができるサービスです。また、「MY J:COM」アプリでは、J:COMサービス提供エリアにかかわらずご利用いただけます。

次世代のチャレンジ支援

未来を担う次世代の育成・支援による
地域活性化への貢献



J:COM杯 子ども将棋大会

将棋の楽しさを知ってもらうとともに、将来の棋士を目指す小中学生の登竜門となることを願い、2012年から「J:COM杯 3月のライオン子ども将棋大会」を開催。また、棋士の育成機関である奨励会への支援やプロになった棋士に「J:COM賞」贈呈を実施しています。

安心安全な街づくり

災害対応、防災減災、犯罪防止など
安心安全な街づくりへの貢献



コミュニティチャンネル「こちらJ:COM安心安全課」

防災・防犯・生活の安心安全をテーマに、地域密着のJ:COM記者が行政や自治会、活動団体などを徹底取材し、地域の取り組みを放送・配信しています。また、取材を通じて、地域の方とのネットワーク強化にも注力しています。



情報リテラシーの向上と体験授業による学び

小中学校を対象にスマホの安全な使い方を伝える教室を開催し、子どもたちの生活の身近にあるインターネットについて、SNSとの付き合い方やセキュリティの大切さを伝えています。また、各地域で体験授業など幅広い学びの場を提供しています。



「地球環境」のマテリアリティ

地球環境への貢献



地球環境問題の解決は、地球上のすべての人にとって共通の課題です。J:COMは社会の一員として、地球規模の課題に真剣に向き合い、自社の事業活動を通じて解決を図るとともに、社会に対し環境問題等への取り組みを発信し、行動を呼びかけることで、豊かな地球を未来につないでいきます。

脱炭素社会の実現への挑戦

省エネ推進・再エネ活用などによる
カーボンニュートラル達成に向けた取り組み



カーボンニュートラル

脱炭素社会の実現を目指すべく、J:COMは事業活動によるCO₂排出量（Scope1,2）を2030年度までに実質ゼロとすることを、グループ目標として策定しました。今後も省エネと再エネ化の取り組みを加速し、約10万t*のCO₂を削減していきます。

*2024年度の排出量

資源の有効活用

3Rや資源のムダ削減など
資源循環に向けた取り組み



循環型社会・3R への貢献

地球の限りある資源を有効活用するために、お客さまに利用いただく放送・通信端末や梱包資材などをリユース（再利用）・リサイクル（再生利用）し、廃棄物をリデュース（減少）することで、循環型社会の実現に貢献しています。

自然環境負荷の低減

植林や海・陸・森などの生態系を守る取り組みと
啓発活動



陸や海の清掃美化

お客さまや各地域コミュニティとの関係を大切に育み、清掃・美化活動などを通じて生態系の保全に継続的に取り組み、お客さまに豊かな生活を実感していただくことが重要な使命の一つです。

大学生と考えるSDGs



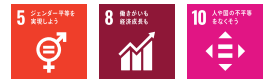
情報発信による環境への貢献

「SDGメディア・コンパクト」加盟社の一員として、環境問題をはじめとしたSDGsに取り組む学生や企業を取材、コミュニティチャンネルやWebページを通じて、情報発信と取り組みへの参画を呼びかけています。



「人」のマテリアリティ

ウェルビーイングの実現



すべての人を大切にし、誰もが自分らしく輝き続けることができる社会であるために、ウェルビーイングを推進します。性別、年齢、国籍などに関係なく、多様な個性や価値観を尊重し、一人ひとりが自分らしく能力を発揮していくことで、お客さま、そして社会の発展に貢献していきます。

人権の尊重

人権方針に基づく人権尊重に関する取り組み



人権方針

「すべての人を大切にする」という価値観に基づき、「J:COMグループ人権方針」を定めるとともに、当社の事業活動に関わるすべてのステークホルダーの人権を尊重し、人権侵害を防止、軽減する責任を果たすための取り組みを推進していきます。

DE&Iの推進と人財の育成

DE&I、従業員の能力開発やキャリア形成に
資する取り組み



企業理念

DE&I推進

幅広いお客さまのニーズ、環境の変化に迅速・柔軟に対応し、企業の成長と従業員の幸福を実現するために、J:COMは多様な個性や価値観を尊重し、各人が能力を十分に発揮できるようダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進に取り組んでいます。



J:COM UNIVERSITY

人財の育成・キャリア支援

多様な体系から学べる教育・研修制度を通じて、誰もが活躍できる環境の整備を推進しています。また、社員一人ひとりの「自律的なキャリア形成」を支援するため、学びをサポートする様々な仕掛けを構築し、個人の成長を後押ししています。

健康経営の推進

労働慣行の改善、従業員・家族の
健康に向けた取り組み



健康経営

価値創造の源泉は従業員であるとの考えから、互いを尊重しあう企業風土と誰もが自分らしく能力を発揮できる職場環境を創造し、従業員と家族のウェルビーイングを実現することをサステナビリティ経営方針に掲げ、様々な取り組みを推進しています。